



# 教えて!JA

農業に関する質問にお答えします!



守山営農経済センター  
営農購買課  
森井 啓文

## ワンポイント アドバイス

品質のよいナスを多くとるには、十分な灌水をすることが大切です。さらに土壌表面の乾燥を防ぐため敷きワラをすると効果があります。

**【追肥】**収穫が始まったなら15日おきに、株間や畝肩に高度化成肥料をほ場1㎡当たり30g施し、水をたっぷりやります。

**【整枝・誘引・摘果】**品質のよい果実を長く収穫するために整枝が必要です。整枝は3〜4本仕立てにします。整枝をする頃になると気温も高くなり、生育が早くなりますので、風で倒れないように長さ2mの支柱を枝ごとに立て、ヒモで固定し誘引していきます。

**【定植】**5月上旬から定植できます。早く植えるのは禁物で、活着も悪くその後の生育にも大きく影響します。定植は畝の中央部に株間50cm程で1条植えとし、鉢土の上を畝面と水平またはやや盛り上がるくらいの浅植えとします。なお、定植後は苗が倒れないように30cmくらいの仮支柱を立てます。

す。定植の1週間前に、1㎡当たり緩効性肥料100gを施し、幅90cmの畝を立てます。



ナスの栽培

## A Q

ナスを栽培したいので、留意点などを教えて欲しいです。

**【ほ場の準備】**定植の1か月前に1㎡当たり堆肥3kg、苦土石灰100g、BMよりりん50gを施し、できるだけ深く耕耘し

## ワンポイント アドバイス

アブラムシ類やアザミウマ類がつきやすいため、定植時には粒剤を入れ、栽培中も適宜観察して防除に努めてください。



守山営農経済センター  
営農購買課  
今井 孝明

**【収穫】**遅れないように若どりします。実の色が葉と同じ緑なので、見落とさないようにください。特に伏見甘長やシントウは収穫が遅れると硬くなって品質が低下します。最盛期には必ず毎日収穫しましょう。赤くなった実がたくさん樹に残っていると、その後の収量は期待できなくなります。

**【かん水】**乾燥防止のため敷きワラをしても良いです。夏の乾燥期には畝間灌水します。トウガラシの甘味種は、乾燥が続くと実が辛くなります。

**【追肥】**収穫開始期以降、2週間に1回程度ほ場1㎡当たり高度化成肥料30gを畝肩に施用します。

ません。最初に枝分かれする節より下のわき芽は全て取り除きます。1番花のところまで分岐しますので、これより上の太い枝4本を主枝として残します。各主枝は、二股になった枝の強い方を残し、もう一方を20cm程度で摘芯します。



トウガラシの栽培

## A Q

トウガラシの植え付けが終わったのですが、この後の注意点やアドバイスが欲しいです。

**【整枝】**放任しておく各節からわき芽が伸び、ずんぐり型の樹になって、あまり収量もあがり